

教育目標「考える子 思いやりのある子 たくましい子」



せんだんの木



伊勢崎市立茂呂小学校 学校だより No. 12 令和5年11月21日

【創立150周年を記念して】

(↓北校舎壁面の記念横断幕)



本校は、学制発布の翌年である1873年（明治6年）11月15日、^{もいずみ}茂泉小学校として開校しました。以来、明治、大正、昭和、平成、そして令和の時代にわたって保護者や地域の方々から多大なるご支援をいただきながら様々な教育活動を行ってきました。

この間、「^{そんしんどう}遜親堂のむかしから 学びの血潮受け継いだ この茂呂小のともだちと 心と体鍛えよう」「働く父さん母さんに 負けずにみんな勉強し ああ茂呂小の伝統に 輝く明日を築こうよ」と校歌で歌い続けてきた校風は、今の子供たちにもしっかりと継承されています。

今、茂呂小学校があるのは、これまで本校にかかわったすべての皆様のおかげであるという感謝の意味を込めて、製作した横断幕には「ありがとう！創立150周年」と記し、シンボルツリーである「せんだんの木」をモチーフにしたマスコットキャラクター「せんだまん」を加えました（「うさここ」と「おもいやりす」も）。

今後とも時代の要請にこたえつつ、教育の不易である「知・徳・体の調和」を大切に、「自分たちの学校は自分たちでよりよくする」という意識をもつ、次代を切り拓く主体性のある子供たちの成長を目指す学校を、保護者や地域の皆様と協力しながら作り上げていきたいと思えます。

なお、現在創立150年記念リーフレットを作成中です。航空写真や本校の歴史を語る写真、各学級の写真を収めたものとなる予定です。完成後、全児童に配布しますので、ご覧ください。

（遜親堂の扁額）



^{そんしんどう}
※遜親堂

1811年、茂呂村の村民が伊勢崎藩に願い出て許可された民間教育の学校（郷学）。茂呂地域には明治以前から学びに対する高い意識があり、本校の源流（校歌の歌詞「学びの血潮」）とも言えます。当時藩主から頂戴した^{へんがく}扁額（建物の内外や門に掲げられた額、看板）は、今なお大切に校長室に掲げられています。

※「茂呂小ブログ」で様々な教育活動等、学校の様子を写真で紹介しています
<http://isesaki-morosyou.blogspot.com/>

【創立150周年記念式典】

11月9日（木）2, 3校時、伊勢崎市教育長さんをはじめとする多くの来賓の皆様にご臨席いただき、体育館において創立150周年記念式典を行いました。

第1部は式典として、来賓挨拶、龍頭神舞の披露、児童代表の決意、校歌斉唱を行いました。迫力のある龍頭神舞、平岡杏里さん（6年）の「伝統と周りへの感謝の気持ちを忘れず、元気で優しい茂呂小のよいところを未来へつないでいきましょう」というメッセージ、校歌の意味をかみしめながら元気に歌った校歌。4年ぶりに全校児童が集まって式を行えたことは大変意味のあることでした。

第2部は、児童会（学級委員会）が司会進行を務め、スライドで「茂呂小の歴史」を紹介したり、茂呂小に関わるクイズをしたりしました。最後には各学級からの動画メッセージをスクリーンに流し、「これからも仲間とともにがんばるぞ」という気持ちを確認できました。当日流した動画は、1学期から学級委員会で創意工夫しながら作成したものです。「どんな写真をどの順番で紹介するか」「どんなクイズを出したらみんなが歴史を知り、もっと学校を好きになるか」など、子供たちなりに考えて作成したものです。当日の成功の裏には、子供たちの地道な準備や苦勞がありました。



龍頭神舞（保存会）



児童代表の言葉



校歌斉唱



茂呂小クイズ



茂呂小へのメッセージ



当日の準備をする学級委員会

【創立記念150thフェス ～茂呂小150th実行委員会～】

11月11日（土）、PTA本部役員の方を中心とした「茂呂小150th実行委員会」主催の「創立記念150thフェス」が盛大に開催されました。地区の多くの皆様にご来場いただき、様々な催し物を通して、茂呂小の歴史に思いを巡らしたり、互いにかかわったりしながら楽しいひとときを過ごすことができました。同時に、学校の枠を超えて、よりよい地域作りにもつながったと思います。実行委員の皆様、大変お世話になり、ありがとうございました。



バルーンリリース「150周年の思いを飛ばそう」

※「茂呂小ブログ」で様々な教育活動等、学校の様子を写真で紹介しています
<http://isesaki-morosyou.blogspot.com/>